（別紙4（2））

事業所名　グループホーム五島

作成日:　令和　7 年　8 月　31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	反省点を踏まえ自主訓練の回数を増やすことで、職員の防災意識を高め、落ち着いて利用者・職員の身を守るためのより実践的な訓練実施に期待したい	・自主訓練の回数を増やし、職員の防災意識を高め、落ち着いた行動ができるようになる。	・自主訓練を年2回より施設内での訓練を会議後にも手順を確認一人一人実践する。	3ヶ月
2	33	契約時の同意書のみならず、看取り期の意向確認は、本人・家族が穏やかに最期を迎える為に必要と思われる。記録として残すことが望まれる。	・状態の変化がある時には、その都度家族に説明し意向を伺って介護記録に残しているが、より分かりやすく書式を作成する。	介護記録とは別に用紙を作成。分かりやすくする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月